



このQRコードからHPを見ることができます。

TACHIBANA TIMES

令和6年10月11日発行 文責 校長 宮原 友彦

◆ 充実の秋！

ようやく灼熱の暑さから解放され、まだまだ昼間は暑さを感じることもあっても、朝夕はずいぶん涼しくなってきました。寒暖の差が大きいので、1枚上着をはおらせるなど、子どもたちの体調管理にご注意ください。

さて、秋は体験学習など行事も多く、また校外行事も多い時期です。橘小でも各学年さまざまな体験活動に励んでいます。教職員もさまざまな事態に対応したり、授業の腕を磨いたりするための研修などに勤めています。

橘に吹く風

◇先生も頑張っています！



<夏季休業中 灼熱の体育館での体育「ゴール型ゲーム～サッカーを基にした簡易的なゲーム」の研修会>



<2学期始まってすぐの食物アレルギー対応研修及び日本赤十字社の徳永さんをお招きしての心肺蘇生法研修>

このように安全・安心になるように、より子どもたちが楽しくしっかり身に付くように、外部の専門家の力も借りながら、研修を深めています。

◇子どもたちも頑張っています！



<避難訓練>



<修学旅行(6年)>



<昔ながらの遊び会(1年)>



この他にも、農業センター体験(3年生)、町探検(2年生)、宿泊学習(5年)、小学校体育大会(6年)、小学校音楽会(4年)、特別支援学級交歓会など、まだまだ続きます。行事や体験活動を通して、大きな実りの秋になることを願っています。

◎お願い

下のグラフは「長崎県におけるマイコプラズマ肺炎報告数の推移」です。赤色が今年ですが、第29週あたりから爆発的に増加しているのがわかると思います。感染経路は、患者の咳やくしゃみを介した飛まつ感染や病原体が付着した手で口や鼻に触れることによる接触感染があります。他にもインフルエンザに罹患する人も少しずつ増加しています。

感染者を増やさないために、「咳エチケットマスク(咳が出るときはマスクをつける)」と「熱がある時は無理をせず休む」の2つにぜひご協力ください。罹患者が一定の数を超えると爆発的にまん延します!特にインフルエンザは古来より『人生の幕を引く病気』と言われ、体力がない老人と幼児の命を奪うとも言われています。みんなで協力して、感染症から子どもたちを守りましょう!

